

五、授業研究と展開

これらの生徒実態調査の結果をふまえて、研究主題を具現化するための実践例をいくつか紹介する。

(一) 生徒の実態に応じた学習指導計画(数学科の場合)

入学当初の四月に新入生基礎力テストを実施し、正答率などにより基礎力の把握を確認し学習指導計画を作成した(資料1)。

さらに、研究成果を得るために同一生徒に対して六ヶ月後に同様の内容で基礎力テストを実施して比較検討をした。

入学後、指導した内容での正答率は上昇がみられ、直接、指導しなかった分野では若干の低下がみられた。(資料2) S P表を作成してみると成績中位者に向上する者が多くみられ、好ましい結果であった。

(二) 教材精選の工夫例(英語科の場合)

本校入学生生の七割弱の生徒が英語の学習に対して興味を示さない。学習意欲の高揚のため教材の工夫として、次のものを取り入れている。

- ① オーラルワークをできるだけ多くとり入れた授業を展開する。
- ② 英語によるあいさつを授業の開始と終了の時に行う。
- ③ 歌・パズルゲームなどを導入する。
- ④ VTR・OHP・TRを利用する。
- ⑤ 指人形などにより英会話を練習する。

(資料1) 学習指導年間計画およびそれにもとづく研究計画(数学科)

学期	日	予時定数	予 定		研 究 計 画
			単 元 名 ・ 指 導 項 目	指 導 内 容	
I (35)	4	5	整式	整式とその整理 整式の加法、減法	<ul style="list-style-type: none"> 新入生基礎力テストの実施とその分析 全到達目標の作成とそのカード化 対象学年全生徒のカード作成
	5	7	整式の乗法	単項式の乗法 多項式の乗法	
	7	7	因数分解	公式による乗法とその応用 共通因数をくくり出す 公式を使う	
	6	6	整式の除法	商と余り 約数と倍数	
	6	6	分数式の計算	分数式の乗法、除法 分数式の加法・減法	
	7	4	指数の拡張	0、項の指数 指数法則	
II (45)	8	4	平方根とその計算	平方根の積と商 実数	到達度評価問題の作成と実施、そして評価(実践) カードの活用化
	9	6	二次方程式の解法	方程式を解く 解の公式 応用問題	
		6	二次方程式と複素数	複素数 判別式	
	10	6	二次方程式と因数分解	解と係数との関係 二次式の因数分解	
	11	4	高次方程式	因数定理	
		4	連立方程式	連立方程式とその応用	
	11	7	不 等 式	不等式の性質 二次不等式とその解 応用問題	
		12	8	二次関数のグラフ	
III (25)	1	6	二次関数の変化と最大・最小	最大値、最小値(定義域と値域) 応用問題	<ul style="list-style-type: none"> 事後考察 到達度評価問題の再検討および実施
	2	5	二次関数と方程式、不等式	二次関数のグラフと方程式 二次関数のグラフと不等式	
		6	分数関数	直角双曲線、漸近線 $y=\frac{a}{x-h}+k$ のグラフ 応用問題	
	3	8	無理関数	逆関数 関数 $y=\sqrt{x}$ 逆関数のグラフとの関係 $y=\sqrt{ax+b}$ のグラフ 2つ以上の式で表わされる関数	